

飯山市農業委員会

新体制でスタート

沼田浩子氏が女性初の会長に就任

任期満了に伴う改選が行われ、8月1日に江沢市長より新たに農業委員13名が任命されました。辞令交付後に行われた臨時総会において、会長に沼田浩子委員、会長職務代理に清水敏明委員が選任されました。沼田会長から農地利用最適化推進委員9名が委嘱され、新たな体制による3年間がスタートしました。

会長就任のご挨拶

農業委員会長 沼田 浩子

このたび、改正農業委員会法が施行されてから3回目となる改選が行われ、農業委員会は農業委員13名、農地利用最適化推進委員が2名増員の9名、全22名体制で新たなスタートをきりました。

そして8月1日に開かれた農業委員会臨時総会において会長に選任されました。微力ではありますが農業・農村の発展に、精一杯務めさせていただきます。

ので、何卒よろしくお願いたします。

松永前会長をはじめ退任された委員の皆さまには、国から求められる活動が変化・増加する中、地域のため長年ご尽力いただき誠にありがとうございました。

飯山市農業委員会での初めての女性の会長となります。飯山市で女性農業委員が選出されてから30年、前回の改選では国が求める農業委員の女性登用率30%

を達成し、今回の改選ではこれに加え、農地利用最適化推進委員の女性登用率も30%越えを達成でき、飯山市は全国的にも農業委員の女性登用率で高い評価をいただいております。女性委員の活動を支援していただき、男性委員をはじめ、農業関係機関、地域の方々に感謝するとともに、今まで以上に農業委員会活動に力を注ぐ所存です。

農業委員・農地利用最適化推進委員の活動は、農地等の利用の最適化の推進(担い手への農地の集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進)を中心に、農地法に基づく農地の権利移動の許認可、農地転用への意見具申、法人化・青色申告などの農業者支援、農業者の老後を守る農業者年金の加入推進・情報提供として全国農業新聞等の普及など多岐にわたります。

また、10年後の地域農業の姿をまとめた「地域計画」についても、今年度末まで

の期限に向けて作成を進めています。

田畑の管理にお困りの方はいらっしやいませんか？農地の拡大をお考えの方はいらっしやいませんか？農地・農業・地域計画について、お気軽に地区の農業委員・農地利用最適化推進委員にご相談ください。

農業委員会はこの地域の農業の未来を考えながら、農業者や農業関係機関、地域に暮らす皆さんと一緒に活動してまいります。皆さまのご指導ご協力をお願いし、就任のごあいさついたします。



あしあと7・8月の活動記録

- 7月10日 農業委員会役員会
- 24日 7月農業委員会総会
- 24～25日 管外視察研修
- 8月1日 農業委員会臨時総会
- 8日 飯山市制70周年式典
- 8日 農業委員会役員会
- 26日 8月農業委員会総会



新しい農業委員・農地利用最適化推進委員を紹介します

順序…議席番号順

全国で進んでいる

『地域計画』とは

農業経営体や基幹的農業従事者の大幅な減少により、農地が適切に利用されなくなる危機的状況が懸念されることから、地域の皆さまで改めて考えることが必要となっています。

このため、令和4年(2022年)5月に公布された農業経営基盤強化促進法等の一部改正に基づき、地域の協議により将来の農地利用の姿を明確化する「地域計画(目標地図を含む)」を市町村が定め、それを実行するべく、地域内外から農地の受け手を幅広く確保しつつ、農地中間管理事業を活用した農地の集積・集約化など農地利用の最適化を進めることになりました。法律に規定されましたが、「地域計画」を策定・実行していくことは、地域農業の将来を築くうえで重要なことです。



「地域計画」について
(長野県ホームページ)